

公益財団法人野田産業科学研究所

2016年度事業計画

〔 自2016年4月1日
至2017年3月31日 〕

1. 概要

- (1) 醸造微生物のゲノム情報を利用した研究テーマを行う。実施に当たっては、外部研究機関との共同研究を積極的に進める。
- (2) 研究育成事業を継続し、2016年度研究助成金支給と2017年度研究助成募集を行う。

2. 研究事業

- (1) 研究事業として、醸造微生物に関連する以下のテーマを行う。
 1. ゲノム情報を活用した麹菌の高機能化
- (2) 上記研究事業に研究員3名を要員として充てる。
- (3) 研究の公益性ならび目標達成度の評価を行うために、研究評価委員会を設置する。
- (4) 当財団の研究事業の研究成果と研究助成事業の対象者による研究成果概要を掲載する「REPORT OF THE NODA INSTITUTE FOR SCIENTIFIC RESEARCH」第60号を2017年3月頃にオンライン公開する。

3. 研究育成事業

- (1) 2016年3月15日開催の理事会において決定される2016年度研究助成対象者に対し、研究助成金贈呈記念楯を贈り、研究助成金（「研究助成」1件200万円、6件、および「奨励研究助成」1件100万円、6件）を支給する。
- (2) 2017年度研究助成対象を公募し、10月に申請を受け付ける。2017年1月に選考委員会を開催して候補者を選出し、同年3月の理事会でこれを決定する。
- (3) 2016年5月23日に都内で2014年度研究助成対象者による研究成果報告を行う。
- (4) 「バイオテクノロジー教室」として市民を対象とした講演会を実施する。
- (5) 所内で行う「産研セミナー」を随時開催する。

以上